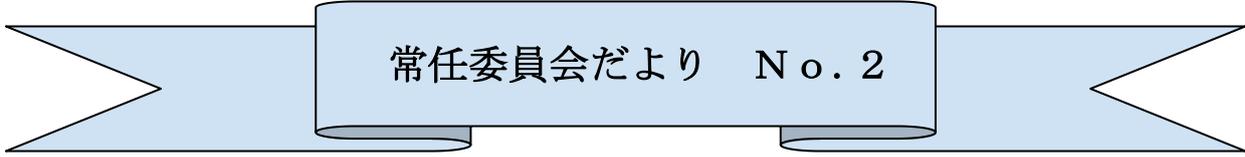


令和4年10月

P T A 会員の皆様

根戸小学校 P T A
会長 山崎 光明



常任委員会だより No. 2

第2回常任委員会が、10月17日（月）9時30分から行われました。

常任委員32名出席

司会：中山／記録：宮崎

【山崎会長あいさつ】

本日はお忙しい所お集まりいただきありがとうございます。
令和4年度も半年が経ち、1年の半が過ぎました。本日は半期の活動報告をしていただくことになっておりますので、よろしく願いいたします。

【校長先生あいさつ】

日頃より本校の教育活動、登下校の見守り、読み聞かせ等のご協力ありがとうございます。
夏休み中の子供たちの大きな事故や怪我の報告はありませんでした。

2学期良いスタートが切れましたが、9月に下校についての気になる事案がありました。
6号線に子供が飛び出したという事案と、落ちている石を蹴りながら道路に飛び出しそうになったという、一歩間違えれば大きな事故につながる事案です。両方ともたまたま保護者の方が見ていて、注意と学校にも報告をしてくださいました。
学校でも指導はしていますが、保護者の皆様にも危ない場面を見かけたら声をかけていただきたいと思います。

学校行事では、市内音楽発表会が行われ、本校からも合唱部と吹奏楽部が代表で発表をしました。緊張をしながらも自分たちの力を出し切ることができました。最近は他の学校の発表を聴く機会がなかったので次の活動に繋がる良い経験になりました。

陸上部の大会は先週から2回続けて延期になっています。

10月22日には3年ぶりに校内の音楽発表会が行われます。1年～3年は学年で一つのことに向かって行う初めての経験なのでぜひご覧になっていただきたいと思います。

5年生は林間学校の準備を子供たち中心に進めています。成功体験をたくさん積み重ねていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【学校より（教頭先生）】

今、子供たちは音楽発表会の練習を頑張っています。一つのことを一緒に作り上げるという、ある程度の緊張感がある場所は子供たちを成長させます。特に6年生は最高学年という意識を高く持って一生懸命に取り組んでいます。コロナの関係で自分のお子さんの学年だけですが、何とかお家の方にも見ていただけるよう考えましたので、ご協力いただけたらと思います。

その次の土曜日には、根戸小学校を会場に防災訓練が行われます。学校主催ではなく、市からのお知らせ、広報に出ています。

携帯電話についてですが、年度当初学年だよりに掲載しましたが、もし何らかの理由で学校に携帯電話を持たせたい場合は、校長先生と協議をして許可が下りると持ってくる事ができるという形です。10月の学年だよりにも同じ文章を各学年載せていますので、読んでご承知ください。

いつもPTA活動で学校に来ていただいたり、ご家庭でも仕事をしている中でご協力くださったりしていただきありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

【議事】

1. 報告事項

(1) 各委員会より4月から9月の活動報告

別紙の令和4年度 委員会半期活動報告書を参照してください。

その他、PTAバレーボールの試合が3年ぶりにありました。大会は難しいので交流試合という形で我孫子市の体育館で行われ、5試合中4勝1敗という結果でした。色々な活動が戻ってきつつあります。その中でPTAの大きな行事であるバザーがありますのでご協力をいただける方はよろしくお願いいたします。

(2) 会計より中間決算報告

令和4年度中間決算報告をさせていただきます。
まずは時間短縮のため、報告内容を割愛させていただきますことをご了承ください。

<収入の部>

9月30日現在収入額
¥5,505,139

<支出の部>

運営費	¥789,447
一般活動費	¥34,716
特別活動費	¥130,833
支出合計	¥945,996

また、バザー収益にて備品購入が ¥213,840 になります。

残高 ¥4,336,303

以上、令和4年度中間決算報告となります。

(3) 地区委員会より

<マンション出入口の旗当番について>

7月のパトロールでのこと、14時45分頃一番早く下校してきた1年生男子2名に、マンションから出庫する車両が2台あるため、大きい旗を示し立ち止まるよう指示をしましたが旗を避け、反対側から通過しようとしてしました。旗を持っている反対の腕で抑えても腕を押し退けて前に出ようとするため、再度口頭で注意しましたが突っ切ろうとしてしました。児童2名を腕で抑えながら車2台を見送り、その後に児童を通過させました。

同じタイミングで一般の方から、手前の信号でも走って転んで寝っ転がっていた児童がいると声をかけられ、謝罪をしました。児童はそのまま帰宅する方向に向かっていきました。

その後、別の1年生男女7～8名が別のマンションの入口の植木で遊び始め、葉っぱシャワーをしたり、柵をガタガタ揺らし、敷地内で遊んでいました。パトロールの場所は車両の出入りがあり目を離せないため、遊んでいる児童たちについては見守ることしか出来ませんでした。しばらく遊んだ後、帰宅していきました。

パトロールの場所は住民の車、配達トラック、幼稚園やその他施設の送迎バス、多数の車両の出入りがあり、素人である保護者の旗当番では児童の安全をどこまで守れるか、事故があった際の責任をどこまで負うのか、保護者による見守りという範疇を超えているのではないか、と以前から疑問に思っております。

学校アンケートにも記載させていただいたことがあります。

登下校の見守りに関しては何らかの形で協力したいと思っておりますが、車の誘導や事故対応の専門知識のある方のお借りした方が良い場所もあるのではないかと思います。

P T A本部に相談をし、市の方からのアドバイスもいただきましたが、マンション敷地内の私有地のことなので、マンションの住民の方に検討していただくしかないのでした。学校側で指導もしていると思いますが、保護者の指導と異なると児童が混乱すると思いますので、どのような指導をしているのか教えていただきたいです。

山崎会長より

本年度、登下校の相談がとても多いです。旗当番の目的の一つは、児童の登下校の様子を知ってもらい、何かあったらご連絡をいただいて、学校と相談をして改善していくことと考えています。指導内容を統一し、どういう方針でやっていくのかが大事になります。

具体的には、危ない横断歩道に立っていただくことが多いですが、まず車が来たら止まる、周囲の安全を確認してから渡る、という癖を児童につけてもらいたいです。

旗当番では旗で自動車などを止めて渡らせることが目的ではなく、旗はそこを通る車に、ここは危険な場所、小学生の児童が通る場所だと認知していただくアイテムです。一番は児童に危険な場所に来たら周囲の確認をする癖をつけてもらうことが大きな目的だと考えています。

旗当番が毎日いるわけではないので、いない時にどういう行動をすればいいのかを児童に分かってもらうための活動だと思っていただきたいです。

安全に関して100%はないので、パトロールや旗当番により児童の習慣づけを一番の大きな目的にしてもらいたいと考えています。

登校の時間に、新鮮市場の納入車が歩道に入って、児童がトラックの前を通るので危ないと連絡をいただき、何回か見に行きましたがまだその場面の確認がとれていないのでお店の方に確認をしたいと思います。

(地区委員さんは何度もその場面に遭遇しているとのことです。)

学校より（教頭先生）

学校としては毎月の全校朝礼で安全教育については映像なども使いながら話をしています。また該当者が分かったときは直接その児童に指導をしています。

子供たちは学校の中では飲み込むが、正門を出た途端に変わることがあります。例えば廊下を走らない、歩きますと歩いている子が正門を出ると、走って道路をはみ出たりしてしまいます。

横に広がらないなど注意をしても当事者意識がわからないため、一番注意が入る時はその場面を見たときだと思います。

これからも安全教育についてはずっと行っていきたいと思います。地区委員会から出た危ない場所の指摘は、教育委員会や警察、市役所にもあげています。

皆様におかれましては、危険な場面を見かけた際は可能であれば児童に何年生か聞いて、学校に教えていただければ、指導をしていきたいと思います。「自分の命は自分で守る」と教えていますので、ご協力をお願いいたします。

校長先生より

1年生は4月に警察や青少年センターの方が来て交通安全指導を行っています。最初は緊張感があるが時間が経つと安心感が出て、特に短縮日課の時が危険になります。

広がらない・飛び出さない・自分の命は自分で守る・信号が青でも確実に自分の目で左右を確かめてから渡ると指導していますが、それだけでは入らないので常に声かけや見守りが必要です。ご協力をお願いいたします。

<正門前の朝のパトロールで見受けられた問題点について>

新学期や連休明けの3日間、正門前に地区委員が立つパトロールがあります。そこで9月に問題が2点ありました。

- ①45分に昇降口が開くのを待つ児童の列が正門の外まで溢れてしまい、当番が門のところで折り返すよう指示をしました。その後、校長先生が来て指導をしてくださいました。
- ②正門から進入する車があり、登校時間帯は職員の方は慎重に進入してくれますが、朝の忙しい時間なので危険ではないかと思えます。

校長先生より

- ①昇降口から並ぶ際は、新校舎に沿うように並ぶよう声かけをしました。児童はまだ習慣化していないので声をかけ続けます。
- ②正門からの進入車は職員には、つくしの門やその奥から入るよう指導します。たまに保護者が入りますが、児童が怪我をしている場合などですので、児童を誘導しながら入ってもらいます。

<久寺家地区通学路、私有地内の柵の老朽化について>

久寺家地区の一軒家の壁が老朽化で崩れそうだと意見をいただき、PTA本部に相談をしたところ、PTA本部の方のお知り合いだったということで早急に直していただきました。今後、私有地が崩れそうや、木の枝が飛び出ている児童の目や頭に当たりそう、などの意見をいただいたときは学校に相談すべきなのか、我孫子市に相談すべきなのか教えていただきたいです。

校長先生より

学校でも年に何回か教育委員会から通学路の調査がきますので、教頭先生が危険な場所を回って市の委員会に報告をしています。

学校に報告いただければ、学校から市に伝えますし、一番は市に同時にあげていただければ、その報告を受けて教育委員会の方たちが現場を見に行き、市と協議をして私有地の方に話をしに行くことになっています。

<新入生の現況届回収などについて>

入学式に各地区ごとにパトロールの協力の説明や連絡先の交換をするのですが、時間がかかってしまうためPTA本部に相談をしたところ、グーグルフォームで現況届をする意見をいただきましたが、新入生の現況届は項目が多く、個人情報など情報量もあるため、代表の負担が大きくなってしまいますので今回は見送ります。

各地区によってパトロールの仕方も活動も違いますが、マンション地区は人数もパトロールも多いためライン交換をしていましたが時間がかかるため、新たな試みとしてオープンチャットの活用を取り入れようと思います。

入学式に体育館に大きな地図を作って地区ごとにスムーズに移動できるよう改善していきたいと思います。

(4) 来年度の委員会活動について

来年度の大きな変更点はバザー委員を現在12名(各学年2名)のところを、18名(各学年3名)にします。バザー委員さんの活動はここ数年、寄贈品の担当となっていたのですが、毎年行っているアトラクションの一部をバザー委員さんに担当していただきたいからです。現在PTA本部が担当しているアトラクションの一部を引き継ぐ形です。

移行する理由は、以前まであった各クラスの係を廃止したことによる人員減と、それを補うための全校メール配信でのボランティア募集では人手を集めることが難しいためです。毎年行っているアトラクションをマニュアル化し、本部もサポートしながらバザー開催に向けて準備を進めていく予定です。

他の委員会でも人員の過不足等ありましたら、各本部の担当に連絡をいただければ来年度の参考にいたします。よろしくお願いいたします。

2. その他

山崎会長より

教員不足が問題になっており、根戸小学校も担任を持っていた先生が2名お休みをされています。そのため教務主任の芝田先生が担任を受け持っていたり、教頭の太田先生が授業をされていたり、算数の少人数指導が取り止めとなっていたりします。

P T Aで大切なことは保護者の方に学校を知っていただくために、学校のことを知る意識を少しでも持っていただきたい、というものがあります。学校での問題が大きくなるためにも自分のお子さんがどういう状況にあるのかを知っていただきたいと思います。

学校側も教員が不足しているため教育委員会に欠員を補充する要請を出しますが、補充されない状況のため、苦慮されています。

副会長より

教員不足について「市政へのメール」に一個人として現状を伝えることはどうでしょうか。

※「市政へのメール」とは我孫子市役所のホームページにある意見や要望を受け付けるフォームのことです。P T A本部ではこちらを活用しています。

校長先生より

学校からも欠員が出ていることは市の教育委員会に伝えていきますので、保護者の立場から根戸小学校の現状を伝えていただくことはありがたいことです。

多かれ少なかれ他の学校でも似たような教員不足の問題がありますが、今講師登録をする方が少ないため、人材がないという状況です。保護者の方の中に小学校の免許を持っている方がいないか投げかけています。

山崎会長より

県の教育委員会でも、教員免許を持っている方に連絡を取るなどの対応をしている状況と聞いています。まずはその状況になっていることを知っていただければと思います。